



# Michel BRAS

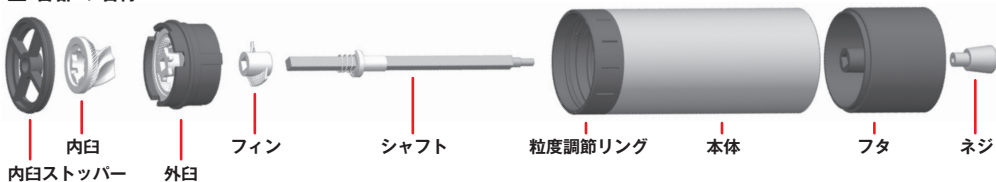


## ご使用前に

この度は、「Michel BRAS」ル・ムランをお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

ご使用に際しては、「ご使用前に」をよくお読みの上、正しくお使いください。

### ■ 各部の名称



### ■ 取り扱い上の注意

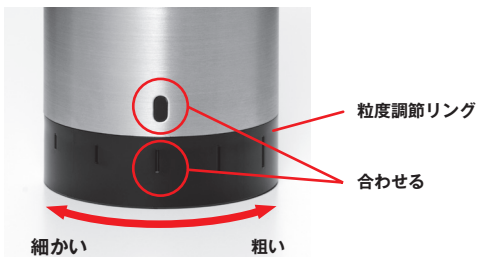
- スパイス専用のミルです。調理の目的以外には使用しないでください。
- 火のそばに置かないでください。変形の原因になります。
- 破損または変形した場合には使用しないでください。
- 乳幼児の手の届かない安全な場所に保管してください。
- 本体を落下させたり、強い衝撃をあたえないでください。内臼、外臼が割れたり、欠けたりした場合には使用しないでください。
- 乾燥したスパイスを使用してください。
- スパイスの大きさによって挽きにくい場合があります。目安として、直径 8mm 以上のスパイスは挽けません。
- スパイスが入っていない状態で回転させないようにしてください。臼の破損の原因になります。
- 粒度を、大→小に変更した時に、挽き始めは大きい粒度のスパイスが出てくる場合があります。
- 胡麻・ナッツ類などの油分が多い食材を挽くと、目詰まりの原因になります。ご注意ください。  
目詰まりした場合は使用を続けず、内臼・外臼を取り外して、ブラシ等を使って水洗いをしてください。
- 本体を洗う時は、柔らかい布か、スポンジで洗ってください。スチールたわし、磨き粉等を使用すると、表面にキズがつきます。
- 洗った時には、内臼・外臼・本体・シャフト・フィンを完全に乾燥させてから組立・使用してください。
- 食器洗浄機や食器乾燥器には使用しないでください。変形、変質の原因になります。
- 外臼、内臼の取り外し・洗浄時には、落としたり衝撃をあたえないようにご注意ください。
- フタの回転が重かったり回転しない時は、無理に回転させないでください。破損の原因になります。再度分解・組み直しをしてください。
- 内臼、外臼が刃こぼれした場合は使用しないでください。

## ■ ご使用方法

- ① 初めて使用する時は食器用洗剤でよく洗ってください。ただし、内白・外白は食器用洗剤を使用しないでください。
- ② ネジを反時計回りに回し、フタを持ち上げて開けます。



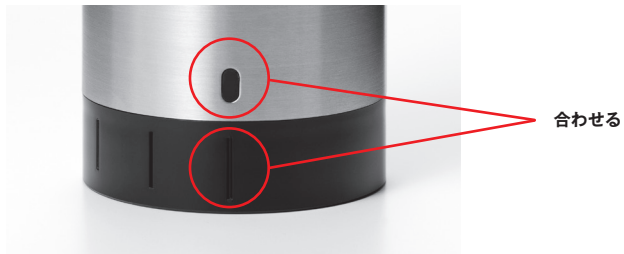
- ③ 粒度調節を一番細かい設定にしてスパイスを投入します。  
一番粗い設定の場合は、米粒のような小さなスパイスは抜け落ちます。ご注意ください。
- ④ 粒度調節リングを回転させて、本体下部の黒い楕円形の印の部分と、粒度調節リングの側面にある目盛り(凹部分)をカチッと合わせることで、挽く時の粒度が変更できます。目盛りの形が長いほど粗く、短いと細かい設定になります。



- ⑤ フタ中央の穴にシャフトを止め込みながらフタをして、ネジを時計回りに、止まるまで回します。
- ⑥ 本体を片手で握り、もう一方の手でフタを握って、フタを時計回りに回転させると挽けます。
- ⑦ 使用中にネジが緩んだ場合は、再度時計回りにネジを回してください。
- ⑧ 使用しない時は直立させてください。

## ■ 分解方法（洗う前に）

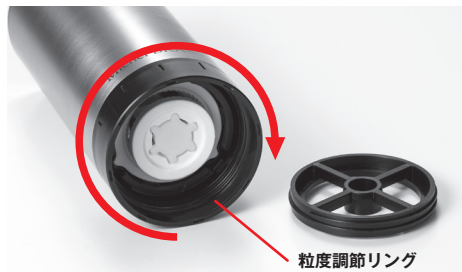
- ① ネジとフタをはずして、本体にスパイスが入っていないことを確認してください。
- ② 粒度調節リングを回して、一番粗い設定にします。



- ③ 粒度調節リングを片手で握り、もう一方の手で底面の内白ストッパーを時計回りに回転させて外します。



- ④ 粒度調節リングを時計回りに回転させると、内臼、外臼が一緒に外れます。

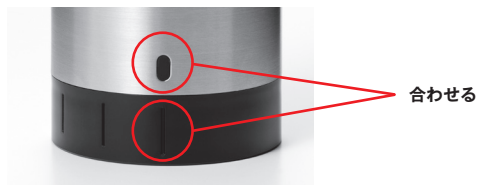


- ⑤ シャフト、フィンも外して洗うことができます。

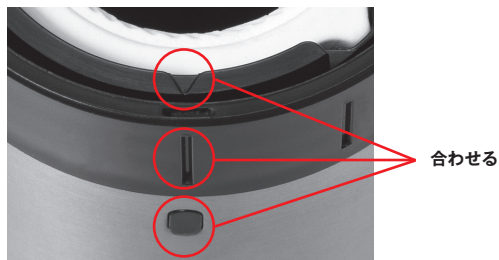


## ■ 組立方法

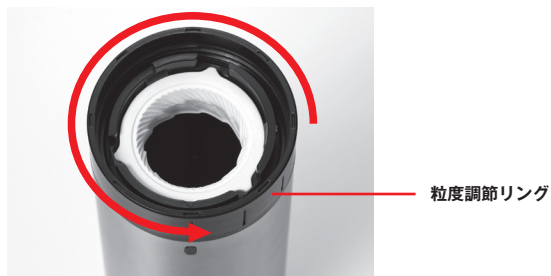
- ① 内臼、外臼、本体、シャフト、フィンが完全に乾燥していることを確認してください。
- ② 粒度調節リングが一番粗い設定になっていることを確認してください。



- ③ 外臼部品を本体に水平に落とし込みます。その時に粒度調節リング側面の目盛り（凹部分）の最大目盛りに、外臼の外側の樹脂部分にある△印がくるように合わせてください。



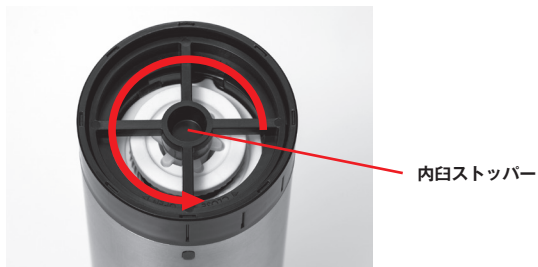
- ④ 粒度調節リングを反時計回りに回転させると外臼が入り込むので、止まるまで回転させます。  
4～5回転させても入り込みが悪い場合は、外臼だけを押しながら回転させると入り込みます。



- ⑤ シャフトを本体に入れて、次にフィン中央の穴にシャフトを入れます。フィンに上下の向きはありません。
- ⑥ シャフトに内臼を入れます。



- ⑦ 内臼ストッパーを、中央部が凹んでいる方を外側に向けて入れ、反時計回りに止まるまで回転させます。



- ⑧ フタ中央の穴にシャフトを通して、ネジを時計回りに止まるまで回転させます。



## ■ 品質表示

本体:18-8 ステンレススチール、ABS 樹脂 (耐熱温度 70 度) ネジ:18-8 ステンレススチール フタ:ABS 樹脂 (耐熱温度 70 度)  
粒度調節リング:ABS 樹脂 (耐熱温度 70 度) シャフト:18-8 ステンレススチール、ポリアセタール (耐熱温度 110 度)  
フィン:ポリアセタール (耐熱温度 110 度) 外臼:セラミック、ABS 樹脂 (耐熱温度 70 度)  
内臼:セラミック、ポリアセタール (耐熱温度 110 度) 内臼ストッパー:ポリプロピレン (耐熱温度 100 度)

原産国:日本

万一品質に不具合がありました時は、現品を包装ごと弊社までお送りください。



## 貝印株式会社

〒101-8586 東京都千代田区岩本町 3-9-5  
お客様相談室 電話 (03) 3862-6410  
受付時間 9:00~12:00・13:00~17:00  
(土・日・祝日を除く)  
<http://www.kai-group.com>

## kai corporation

3-9-5 Iwamoto-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-8586 Japan  
Tel: +81 (0) 3 3866 3741  
Fax: +81 (0) 3 3864 1439  
[www.kai-group.com/e](http://www.kai-group.com/e)

## kai Europe GmbH

Kottendorfer Str. 5, 42697 Solingen, Germany  
Tel: +49 (0) 212 23 23 80  
Fax: +49 (0) 212 23 23 899  
[www.kai-europe.com](http://www.kai-europe.com)

## kai France sarl

62, Boulevard Garibaldi, 75015, Paris, France  
Tel: +33 (0) 9 73 87 36 80  
Fax: +33 (0) 1 42 72 80 41  
[www.kai-europe.com](http://www.kai-europe.com)

## kai U.S.A. ltd.

18600 SW Teton Ave. Tualatin, OR 97062, U.S.A.  
Tel: +1 503 682 1966  
Fax: +1 503 682 7168  
[www.kaiusald.com](http://www.kaiusald.com)